

議案のゲンバ!!



消防署の車は何台あるの?

行田市消防本部・消防署の保有車両

【消防本部】

広報車
査察車
防災活動車
事務連絡車(5台)

【本 署】

指揮車
大型水槽付消防ポンプ自動車
消防ポンプ自動車(2台)
化学消防ポンプ自動車
救助工作車
屈折はしご付消防自動車
積載車
高規格救急車(3台)

【西分署】

水槽付消防ポンプ自動車
消防ポンプ自動車
高規格救急車

【北分署】

水槽付消防ポンプ自動車
消防ポンプ自動車
高規格救急車

計 25台

出典 -令和7年 消防統計-



役目を終えた車両はどうなるの?

日本消防協会や日本外交協会を通じて、開発途上国に無償で寄贈している。

昭和59年から令和7年までの間に、46か国に対し、1855台の消防車両等が全国から寄贈されています。

また、車両の寄贈と併せて、技術指導や実践訓練も実施されています。

【出典】(公財)日本消防協会

行田市では、これまでに30台の車両を寄贈しています。

消防職員数

(令和8年4月1日現在)

区分	階級	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	計
消 防 本 部		1 人	5 人	5 人	3 人	4 人	3 人		21 人
本 署			4 人	9 人	12 人	20 人	10 人	11 人	66 人
西 分 署			1 人	2 人	2 人	4 人	2 人	1 人	12 人
北 分 署			1 人	2 人	2 人	3 人	2 人	2 人	12 人
計		1 人	11 人	18 人	19 人	31 人	17 人	14 人	111 人

※再任用職員 5名を含む

初の特集は「行田市消防署」

議案
第58号

災害対応特殊救急自動車の
取得について

議案
第59号

高度救命処置用資機材の
取得について

6月議会では、行田市消防署本署に配備される予定の災害対応特殊救急自動車及び高度救命処置用資機材の取得に関する議案が、**全会一致**で可決されました。

日々、私たち市民の命と財産を守っている行田市消防署。その最前線のゲンバを、今回、私たち議員が直撃してみました!!

今号より、議会だより編集委員会として初めてとなる、『取材』に取り組みました。

議会改革の一環として、市民の皆様により親しみやすい議会だよりを目指して、邁進してまいります。